

- ✓ JRから市電への乗換えが非常に多く、電停から車道に人が溢れるなど非常に危険。
- ✓ TSMCの進出、空港アクセス鉄道の整備等により今後利用者増加が見込まれており、さらなる状況の悪化が懸念される。
- ✓ 混雑の解消による利用者の安全確保及び乗換利便性の向上等を図るため、上り方面高架下直近にバス停を設置。（※駅と既存のバス停は約150m離れている。）
- ✓ 事業により側道を通り止めにするなど、地域の交通にも影響があることから、地元説明会や計画を現地に再現する社会実験等を通じて、地元との合意形成を図る。

1. 整備内容

- ・バス2台分のバスベイを設置。
- ・快適な待合環境を整備
→上屋及びベンチの設置
- ・歩行者の安全な導線確保

2. スケジュール（案）

- ・年度内に、地元説明会および社会実験を行い、来年度詳細設計着手を目指す。



混雑状況



出典：PLATEU VIEW(国土交通省)を加工して作成

